

塩ビ製品販売のプロ集団

日本ビニール商業連合会 の紹介

組織

日本ビニール商業連合会は全国の3つのビニール商業組合（東京ビニール商業協同組合、中部ビニール卸協同組合、関西ビニール卸協同組合）からなる各種ビニール製品等を取り扱う商業、卸業界団体です。

昭和45年にビニール流通業界の健全な発展と安定確立を図る目的で結成されました。

取扱素材としては、フィルム・シートや生地付レザー、合成皮革など、商品用途では文具、日用雑貨、家具用、車両用、衣料用、鞆・袋用、靴用など生活に身近な多種にわたる商品を販売しています。

商品群

塩ビフィルム

- ①日用品雑貨
- ②カバー・カーテン
- ③手帳・ケース
- ④介護用品
- ⑤健康スポーツ用品
- ⑥空気入り製品
- ⑦その他



手帳・ケース



空気入り製品



テーブルクロス

塩ビレザー

- ①鞆・袋物、雑貨用
- ②家具用
- ③靴用
- ④衣料用
- ⑤その他



バッグ



婦人長靴



椅子

中部ビニール卸協同組合
(日本ビニール商業連合会)

愛知県あま市新居屋鶴田63

TEL : 052-446-0904 FAX : 052-446-0904

東京ビニール商業協同組合

東京都中央区東日本橋2-27-7

TEL : 03-3861-6596 FAX : 03-3861-6597

関西ビニール卸協同組合

大阪市天王寺区上本町9-2-17

TEL : 06-6771-4708 FAX : 06-6772-4848

編集後記

新たに100号を目指して、“PVC News”の発刊に一步步取り組んでいます。

「トップニュース」では、PVCのサプライチェーンが一緒に取り組んでいる「塩ビものづくり」が、新たに「PVC Design Award 2012」の名称とともに再登場した話題を取り上げています。前回よりも多くのデザイナーに応募頂き、Soft PVC（軟質塩ビ）のビジネスへの可能性を高めたいと願っています。

「シリーズインタビュー / さきがけびと登場」は、世界的な分析学者で、細胞分析のトップランナーとして活躍されている広島大学の升島先生に登場願いました。衝撃吸収型EVカー「iSAVE」を開発された先生でもあり、「ものづくり」の姿勢に多くの方が共鳴されると思います。

「リサイクルの現場から」では、潮来市と稲敷市が取り組んでおられる被災塩ビ管のリサイクルを取り上げました。両市の下水道管は東日本大震災による液状化の被害を受けられ、塩化ビニル管・継手協会の契約中間処理会社である(有)三豊が、これまでの経験を活かして受け皿になり、復興への道を歩まれている様子取材しました。「インフォメーション」では、昨年のエコプロダクツ展でブースに使用した塩ビ管をNPO「おさかなポストの会」が活用して、外来魚から在来種を守るシェルターを作る取り組みを紹介しています。また、下水道用塩ビ管が埋設後30年を経過しても基本性能を維持している事例を取り上げています。

皆さまの率直なご意見、ご感想をお聞かせ頂きたく、その声を活かして、改善にも努力して参ります。

(一色 実)